



各位

上場会社名 株式会社 オービス
 代表者 代表取締役社長 中浜 勇治
 (コード番号 7827)
 問合せ先責任者 経理部長 井上 清輝
 (TEL 084-934-2621)

業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成25年12月13日に公表した業績予想に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年10月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年11月1日～平成26年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,944	△34	△72	△78	△45.54
今回修正予想(B)	4,862	115	71	154	89.30
増減額(B-A)	△82	149	144	233	
増減率(%)	△1.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年10月期第2四半期)	5,912	160	119	101	58.44

平成26年10月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年11月1日～平成26年4月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,574	△49	△64	△37.39
今回修正予想(B)	4,459	99	166	96.11
増減額(B-A)	△114	148	231	
増減率(%)	△2.5	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年10月期第2四半期)	5,536	103	88	51.17

修正の理由

(連結損益)

ハウス・エコ事業において、売上高は前回予想値を18.2%、アミューズメント事業において、売上高は前回予想値を10.6%それぞれ下回ったものの、木材事業において、採算性の低い姫路工場の生産ラインを平成26年2月末で停止し、利益率の高い本社工場に生産を集約すると共に、平成26年4月からは本社工場において2シフトによる増産を開始する等、合理化を推し進めてまいりました。また、姫路工場の操業停止に伴い市場に対する製品の供給が減少したことで足元の梱包市場の需給バランスが改善され、製品の適正な販売価格への引上げが進んだことで、製品出荷量は前回予想値を4.4%、製品販売価格は前回予想値を5.8%それぞれ上回った結果、売上高は前回予想値を10.5%上回り、収益性が大幅に改善されたことで、赤字予想から黒字転換となりました。

特別利益において、固定資産売却益17百万円及び役員退職慰労引当金戻入額70百万円を計上いたしました。

上記の結果、営業利益は115百万円(前回予想値は営業損失34百万円)、経常利益は71百万円(前回予想値は経常損失72百万円)、四半期純利益は154百万円(前回予想値は四半期純損失78百万円)となりました。

(個別損益)

上記のアミューズメント事業及び特別利益の固定資産売却益17百万円のうち14百万円の記述を除いて同様であります。

なお、通期の業績予想(連結・個別)につきましては、下期以降の市場動向及び事業状況等を見定める必要があることから、当初予想を据え置いております。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定した見通しであり、今後の経済状況の変化及び様々な要因によって、実際の業績は予想値と異なる場合があります。

以上